

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社ミツヨ広島事業所 郷原工場

(2) 事業所の所在地

広島県呉市郷原町一ノ松光山 10626番62

(3) 業種

精密測定器製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成28年度を基準年度とし、平成29年度から令和3年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度		計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))								
		上段：見込量 (b)	下段：削減率 (c)	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成
エネルギー起源CO ₂		0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー起源CO ₂		0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他温室効果ガス		0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス実排出量総計		0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガスみなし排出量												
実績に対する自己評価												

※ 削減率 (c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 製造原価

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度		計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))								
		上段：目標 (b)	下段：削減率 (c)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和	年度	令和	年度		
エネルギー起源CO ₂	256	243		302	318	300						
		-5.0		-18.0	-24.2	-17.1				100.0		100.0
非エネルギー起源CO ₂		0.0		0.0	0.0	0.0				0.0		0.0
メタン		0.0		0.0	0.0	0.0				0.0		0.0
一酸化二窒素		0.0		0.0	0.0	0.0				0.0		0.0
その他温室効果ガス		0.0		0.0	0.0	0.0				0.0		0.0
温室効果ガス排出量総計		0.0		0.0	0.0	0.0				0.0		0.0
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)	1.1019	1.0468		1.0349	0.8839	0.8260						
		-5.0		6.1	19.8	25.0				100.0		100.0
実績に対する自己評価												

※ 削減率 (c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	省エネルギーの推進 (地球温暖化防止)	[計画] 原油換算エネルギー使用量を 生産高原単位で2016年度を基 準に2021年度までの5年間で 5%削減する [2019年度実績] 基準年度比 3.2%以上削減に 対して実績25.0%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・蛍光灯、水銀等のLED化 ・工場内の省エネパトロール実施 ・管理棟窓遮熱フィルム取付による電気使用量の削減 ・1工場2階空調機更新による電気使用量の削減 ・エアリーク対策による電力量の削減
2			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み (環境価値の活用等)

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	廃棄物排出量の削減	[計画] 廃棄物排出量を生産高原単位 で2016年度を基準に2021年度 までの5年間で5%削減する [2019年度実績] 基準年度比 8.0%以上削減に 対して実績17.8%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物分別の徹底、分別パトロールの実施 ・汚泥、ダスト排出方法の見直し (水分除去による軽量化) ・不良低減によるシェル殻の排出量削減
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。